

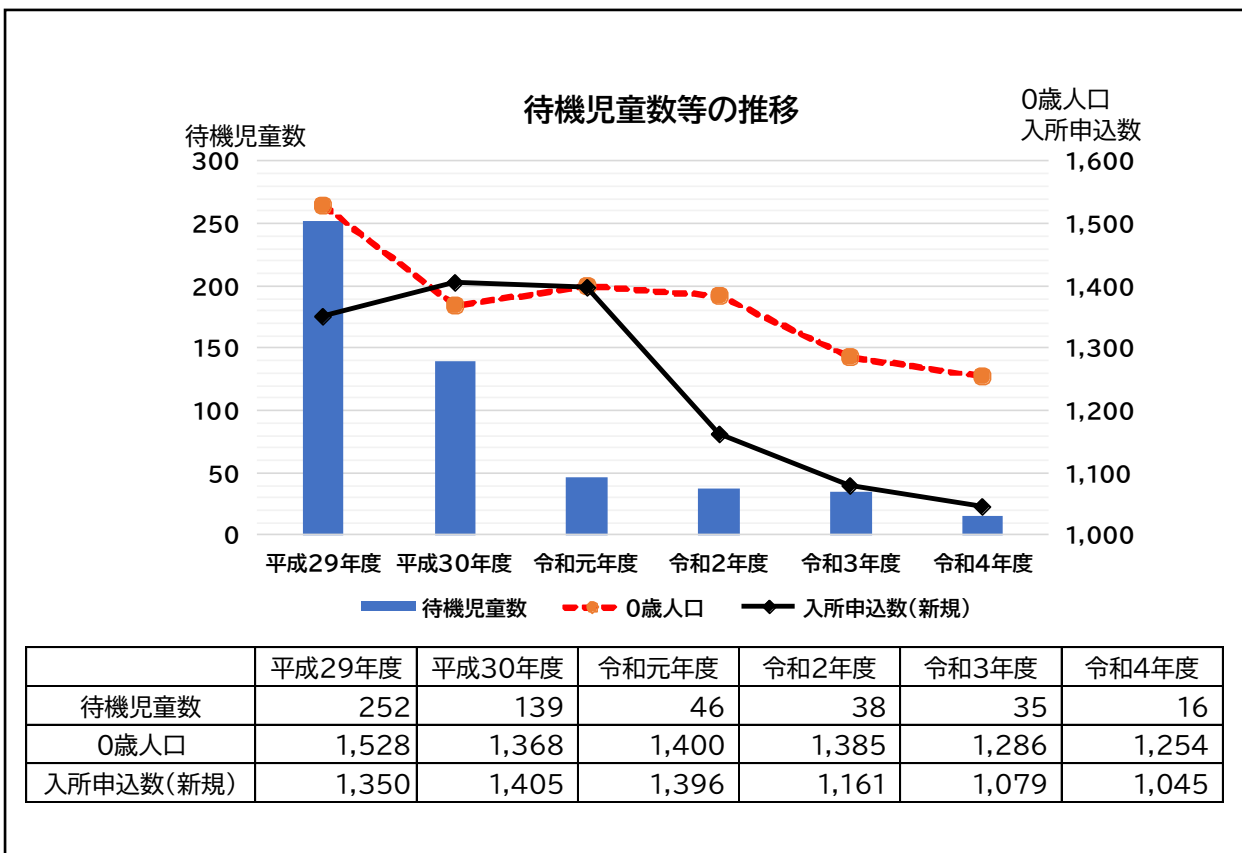
## ○ 待機児童解消の状況等について

保育量の拡大については、「新！ひのっ子すくすくプラン」（平成27年度～令和元年度）に基づき進めてきました。令和4年4月時点で、待機児童の解消は進んでおりますが、空いている施設があるのに待機児童が存在するという、ミスマッチの解消や、安定した保育園の運営が持続できるように、今後の保育施設の整備計画などについても考えていく必要があります。

今後も引き続き未就学児童人口や就労意向の変化等に注視し、必要な対応を検討してまいります。

### (1) 待機児童数等の推移

令和元年度までの保育施設整備により、平成29年4月1日時点で252人の待機児童数は、令和4年4月1日には16人まで減少しました。また、近年の日野市の0歳児人口は減少傾向で、今年度1,254人まで減少し、令和4年4月入所の申し込み数も1,045件まで減少しました。



人口や申し込み数は減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染症に伴う社会情勢の変化等にも十分注視し、今後の保育需要を見極めていく必要があります。

## (2) 人口動態について（企画経営課資料より）

### ① 国や東京都、日野市で起きている事

- ・ 東京都の人口は、令和3年2月に24年8か月ぶりに人口減少に転換
- ・ 日野市は人口増加を維持していたが、2022年1月から減少に転換
- ・ 2022年4月から転入数増加による再び人口増となるも前年比では減少
- ・ 出生数は過去最少（全国数値）
- ・ 婚姻件数減少（全国・対前年比▲4.6%）統計開始以来最低水準
- ・ 妊娠届け出件数も減少（全国・対前年比▲0.8%）
- ・ 日野市の妊娠届け出件数（▲3.7%）の減少率は全国より大きい。

### ② 今後の人口

人口動態については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で大きな変動が生じている。日野市の人口ビジョン（平成27年）で想定した2030年よりも人口減少への転換が早まる可能性がある。